

休日の部活動を地域のクラブに移行します！

【東海村教育委員会 生涯学習課/指導室】R4.11

〔令和5年度はモデル事業検証期間として「陸上部」での移行を実施します〕

1.背景・目的

- 学校の部活動は、スポーツや文化及び科学等に興味・関心のある同好の生徒が参加し、教員の指導の下、学校教育の一環として行われてきましたが、社会・経済の変化等により、従前と同様の運営体制では部活動の維持が困難になっています。
- 生徒にとって望ましい新たな文化・スポーツの環境（**希望する生徒**が地域で活動し、**ニーズに応じた種目やレベルの指導**を受ける仕組み）の実現を図る必要があります。

2.本村の運動部活動の現状

【現在の活動状況】 ※東海中の水泳部はR4で廃部となるためR5以降は10種目となる見込み。

学校名	生徒数	設置種目	運動部員数	運動部加入率
東海中	541名	11種目※	418名	77.3%
東海南中	585名	10種目	463名	79.1%

【現在の主な活動支援状況】 ※R5以降も当面継続します。

- ① 部活動指導員…東海中学校のバスケット部に配置（1名）。
- ② 地域スポーツ指導者学校派遣事業
 - ▶ 学校の要望に応じてスポーツ協会から派遣された指導者が指導に当たる。
 - ▶ 指導の主体は教員。派遣される指導者は教員の補助的役割。
 - ▶ 〔派遣種目〕 野球、バレー、卓球、剣道、柔道、弓道、ホッケー



4.移行前後の活動イメージ

期間	平日	休日（土日/祝日）
令和4年度	学校部活動	学校部活動
令和5年度 以降	学校部活動 ※受入れ体制（指導者確保等）が 整えば、順次地域に移行。	地域クラブ （スマイル東海、スポ少等） ※R5は陸上部のみ。 ※順次移行する種目を拡充。

3.令和5年度以降の部活動

【休日】

- ▶ 国（スポーツ庁）はR5-R7を地域移行の集中期間としており、休日（土日/祝日）の学校部活動は順次地域クラブ活動へ移行します。
- ▶ 地域クラブ活動では、専門性の高い指導者から指導を受けることができ、技術の向上や地域の様々な人と交流できる等のメリットがあります。
- ▶ **R5年度**はモデル事業（検証期間）として「**陸上**」種目で地域クラブへの移行を実施し、課題の洗い出しを行います。

【平日】

- ▶ **当面は学校部活動**として顧問の先生の指導の下での活動を継続しますが、受入れ体制が整い次第、地域クラブ活動へ移行します。

5.モデル事業(陸上)の概要

- 【運営主体】 総合型地域スポーツクラブ スマイル東海
- 【実施回数】 年間40回程度
- 【活動場所】 東海中、笠松運動公園、東海高校。※両校生徒合同
- 【会 費】 登録料（年額/保険料含む）、参加費（月額）
 ※費用負担について、**モデル期間**は検証段階であるため、**参加費は村が負担する方向で調整中**。
- ▶ **R6年度以降はR5年度の検証結果を受けて、移行する種目や経費負担の割合等を再検討する予定**です。